

島根県 採用力強化支援 ガイド

令和6年6月

島根県商工労働部雇用政策課

はじめに

島根県では、人口減少に打ち勝つため、若者をはじめとする人材確保のためには、企業も含めた地域の関係者が連携して取り組み、魅力ある職場を構築し、情報発信することで、特に一人でも多くの若者に島根で働くことを選択していただくことが重要だと考えています。

このため、若者に対しては、島根で働く魅力や意義について考え、県内企業等への就職意識を高めてもらうための情報や機会を提供しています。

また、企業の皆様には、自社の魅力を高め、情報発信することを支援しています。

この「島根県採用力強化支援ガイド」は、県内企業のみなさまの採用活動に役立ていただくために、採用活動の現状や、自社の魅力を若年者へ伝えるポイント、各機関が実施する支援施策についてまとめています。

採用活動の一助としてご活用いただければ幸いです。

島根県商工労働部雇用政策課
(島根県松江市殿町1 TEL:0852-22-5365)

本資料は、若年者採用の動向や取組についての概要として作成しました。
採用についての課題や本ガイドへのご意見・要望があれば県雇用政策課までぜひお寄せください。

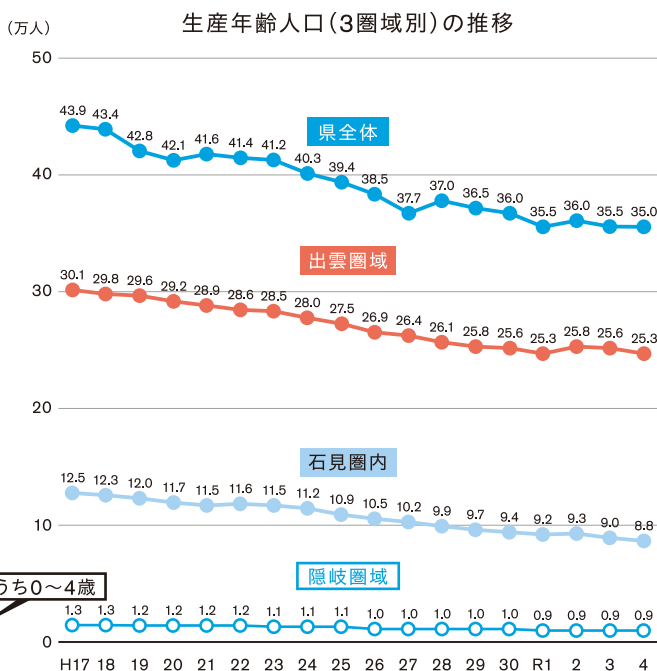
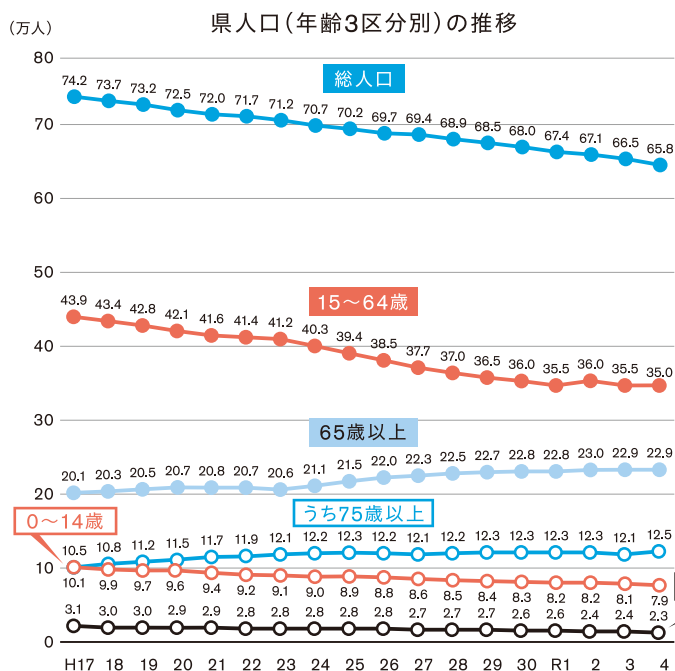
もくじ

01 採用を取り巻く環境	P.2	05 島根県事業の紹介	P.8
島根県の人口の推移 様々な人材確保の手法		採用の専門家派遣事業 採用ブランディング支援補助金 いきいき職場づくり支援補助金	
02 新卒の採用活動	P.3	06 ジョブカフェしまねの紹介	P.9
採用活動の早期化 採用活動におけるWEBの有効活用 給与等待遇の地域格差		島根県内最大級の企業情報検索サイト 採用活動支援事業 「ジョブカフェしまね」サイトに企業登録すると…	
03 インターンシップ・仕事体験の実施	P.4	07 働き方に関する支援制度	P.10
インターンシップ等の重要性 就職情報サイトとインターンシップ等の概況 島根県のインターンシップ等の概況 【参考】大学生等が県内企業のインターンシップ等に参加する場合の助成		08 経営改善に関する支援制度	P.10
04 採用活動のポイント	P.6	09 各種問い合わせ窓口	P.11
学生の企業選択のポイント 島根県内の生徒・学生の意識 生じているギャップ=課題 採用戦略			

01 採用を取り巻く環境

島根県の人口の推移

島根県の生産年齢人口(15歳~64歳)は、H24とR4を比較すると約5.3万人減少しており、若年者の県内就職促進、人口減少対策が必要です。



資料:「島根県人口移動調査」(島根県統計調査課)(H17・22・27・R2年は、「国勢調査」(総務省統計局))(各年10月1日現在)
※県人口には年齢不詳を含む。端数処理により計と内訳が一致しない場合がある。

様々な人材確保の手法

新卒採用

学校を卒業予定の学生等を対象にし、即戦力ではなく将来を担う社員の育成を目指します。

【対象】

大学院/大学/短期大学/専門学校/高等専門学校/高校生/既卒3年以内 など

中途採用

業界や職種経験のある方を募集する即戦力となりうる人材の採用です。

【カテゴリー】

キャリア採用/既卒採用/スタッフ採用/
外国人採用/ミドル・シニア採用/障がい者雇用/若年無業者等/高度産業人材(UIJ・副業兼業) など

【参考】近年の採用手法の動向

リファラル採用

社内従業員に知人を推薦、紹介してもらう採用手法。従業員による紹介のため、事前に社内の雰囲気や話しの内容を共有できることから、ミスマッチが少なく、離職率や採用コストを抑えられるメリットがあります。

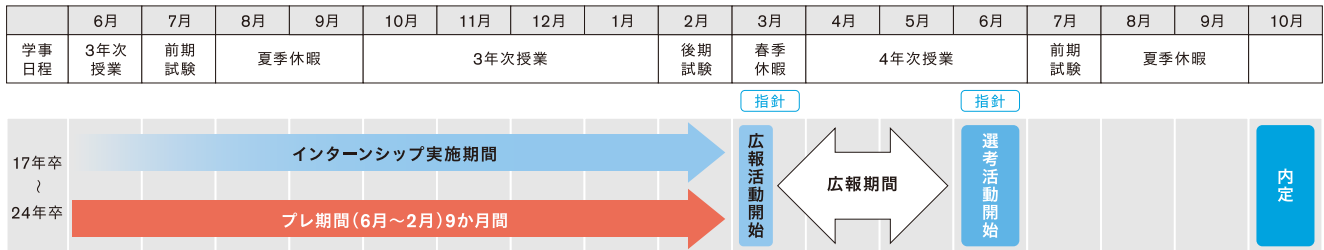
アルムナイ採用

過去に在籍していた社員を自社の貴重な人的資源と捉えて継続的にネットワークを築き、そのなかの人材を再雇用する採用方法。自社の事情に通じた人材を即戦力として雇用できることから、日本でも採用の新しい形として関心が高まっています。

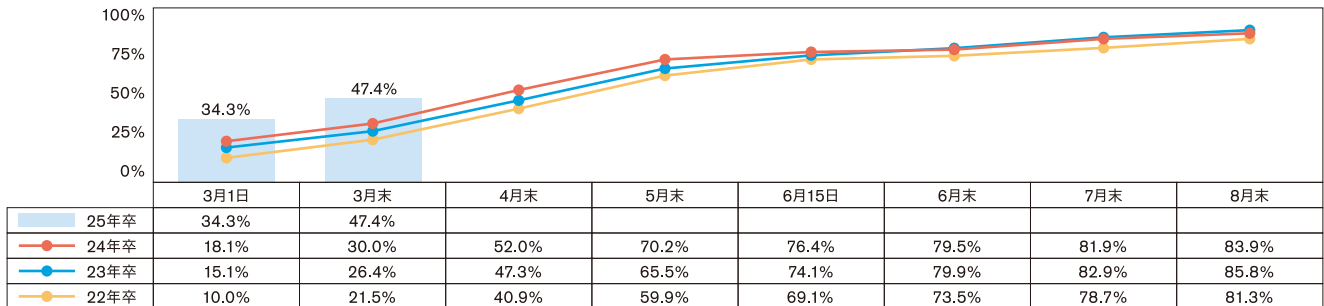
02 新卒の採用活動

採用活動の早期化

インターンシップの活発化に伴い、企業の採用活動が早期化しています。2024年卒対象の調査では、5月末の時点で70.2%が内々定を保有しているという結果となっています。インターンシップによる学生との接点創出や、プレ期間(6月～2月)における“企業の魅力発信”の重要性が高まっています。



内々定率 経年比較

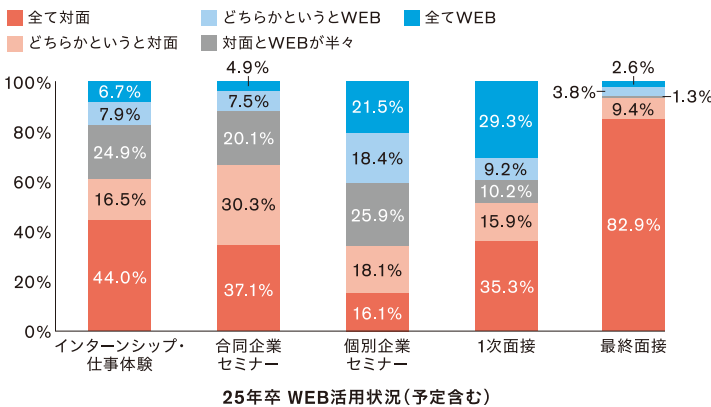


出典：マイナビ 2025年卒 大学生活動実態調査(3月)

採用活動におけるWEBの有効活用

採用活動をフェーズ別でみると、WEBと対面の使い分けが浸透しています。学生の企業に対する志望度がまだ醸成しきれていない段階ではWEBを活用して参加ハードルを下げ一方で、十分なコミュニケーションが必要なフェーズでは対面での実施が重視される傾向が見られます。感染対策以外の理由でWEBの有効な活用が模索されているようです。

各フェーズの実施形式



25年卒 WEB活用状況(予定含む)

採用活動にWEBを活用する理由

- タイプ重視の学生に対しWEBの方が反応が良いから。
- コロナ禍になってから学生の考えかたが変わり、個別の会社説明会は対面しなくてもよいのではないかという考えが浸透してきたので、対面式でもやるが、WEBを活用してリモートで行っている。
- 地方企業であるため、企業セミナー段階では遠方の学生が参加しやすいWEBを多用している。
- 説明会等のセミナーでは、まずは会社を知ってもらうために移動等によるハードルの低いWEBを活用している。面接においては、WEB面接では伝わりにくい・やりにくいとの意見が多いため原則対面としている。

出典：マイナビ 2025年卒 企業新卒採用予定調査

給与等待遇の地域格差

就職活動において学生が重視するポイント“給与”について、島根県は全国平均を下回っています。学生は就職情報サイト内で興味のある企業を比較検討していきますが、中でも比較しやすいのが給与や福利厚生です。このような諸条件で見劣りしないよう、社内整備を整えていくことも重要です。

職種別・学歴別2023年初任給

(円)

	事務		技術	
	大卒	高卒	大卒	高卒
全国	211,094	173,442	215,365	176,793
東京都区部	223,455	183,935	223,322	188,546
島根県	198,296	159,957	210,856	170,402

出典：人事院勧告、各都道府県人事委員会調査を基に作成

03 インターンシップ・仕事体験の実施

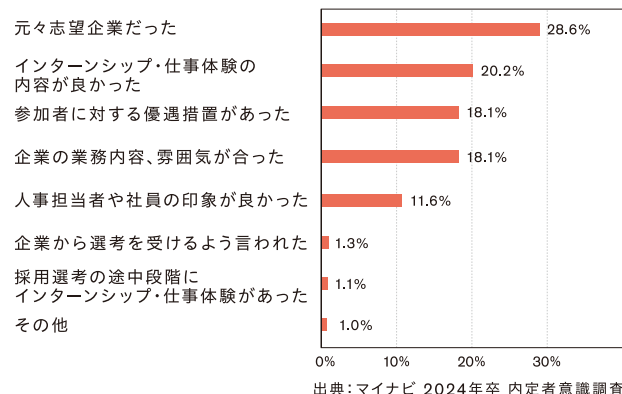
インターンシップ等の重要性

2024年卒の調査では、約90%の学生が「インターンシップ参加企業の採用選考を受けた」と回答しています。6年間の推移を見てもインターンシップ実施の重要性が高まっています。また、インターンシップ等の就業体験を通じてその内容や企業の業務内容・雰囲気を直接感じることが、学生の志望度向上につながっていることがわかります。

インターンシップ参加企業の採用選考を受けたと回答した割合

24年卒	88.6%
23年卒	89.1%
22年卒	89.0%
21年卒	89.5%
20年卒	84.5%
19年卒	81.2%

インターンシップ参加企業の採用選考を受けた最も大きな理由



就職情報サイトとインターンシップ等の概況

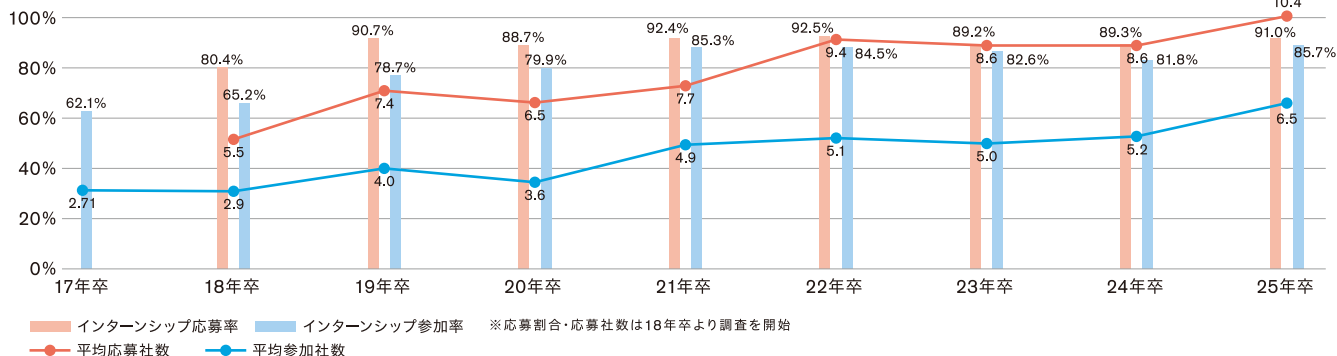
「就職情報サイトやインターンシップで入社予定先企業を知った」という学生が約45%にのぼり、学生に認知されるためには就職情報サイトなどでの積極的な情報発信やインターンシップ等の就業体験の実施が重要だとわかります。インターンシップへの応募・参加は年々上昇傾向にあり、学生の80%以上が実際に参加しています。

入社予定先企業を知ったきっかけ ※入社予定先の企業を決めている学生で集計

	全体	文系	理系	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
インターンシップ・仕事体験	11.7%	12.7%	10.2%	14.9%	9.9%	10.4%	10.7%
就職情報サイト	36.5%	40.7%	30.3%	39.2%	28.5%	42.3%	33.6%
合同企業説明会(就職イベントなど) ※WEB開催含む	9.8%	11.2%	7.8%	10.6%	7.1%	11.9%	9.0%
学内の合同企業説明会	4.1%	3.6%	4.8%	3.4%	5.1%	3.8%	4.4%
その企業が身近にあって昔から知っていた	9.6%	8.6%	11.2%	8.1%	13.0%	9.1%	7.8%
その他	28.3%	23.2%	35.7%	23.8%	36.4%	22.5%	34.5%

出典：マイナビ 2024年卒 内定者意識調査

インターンシップ応募・参加割合と平均応募者数・参加者数の推移



島根県のインターンシップ等の概況

島根県では、職業観を醸成し、県内企業等への理解を深めるため、インターンシップ・仕事体験を推進しています。

島根県(関係機関を含む)が補助を行うインターンシップ等

制度名	しまね学生インターンシップ (8月～9月)	しまね短期仕事体験 (夏期8月～9月、春期2月～3月)	しまね1Day仕事体験 (10月～2月)	IT技能習得促進 インターンシップ(随時)
申込先	各企業に直接申込 *ジョブカフェしまねに特設ページ設置	ジョブカフェしまね ((公財)ふるさと島根定住財団)	各企業に直接申込 *ジョブカフェしまねに特設ページ設置	島根県中小企業団体中央会
対象業種・内容	・業種等限定なし ・卒業前年次の学生	・業種等限定なし ・卒業前年次以降の学生	・業種等限定なし ・卒業前年次の学生 (低学年参加可)	・IT企業
補助対象	5日以上	3日以上	1日～2日	5日以上21日まで
補助内容	(公財)ふるさと島根定住財団による交通費、宿泊費助成			島根県中小企業団体中央会による宿泊費、交通費助成
R5参加学生数	85人 [※]	386人	86人 [※]	139人

※ 申込学生数

【参考】大学生等が県内企業の インターンシップ等に参加する場合の助成

しまね学生インターンシップやしまね短期仕事体験、しまね1Day仕事体験に参加する大学生等へ交通費などを助成しています。

助成内容

交通費…居住地から対象事業所(県内)間の交通費
宿泊費…1泊あたりの宿泊実費(上限9,800円) ※宿泊数の上限あり

助成上限額

60,000円

お問い合わせ先

(公財)ふるさと島根定住財団[ジョブカフェしまね]
<https://www.gogo-jobcafe-shimane.jp/>
TEL:0855-25-1631 MAIL:syuukatsuouen@teiju.or.jp

※この助成金の半分相当額は、島根県内企業・団体から募った協賛金(山陰中央新報「ミライサポートプログラム」主催)を財源にしています。

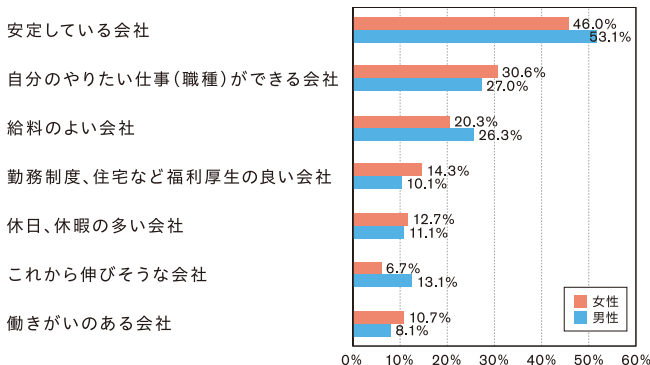


04 採用活動のポイント

学生の企業選択のポイント

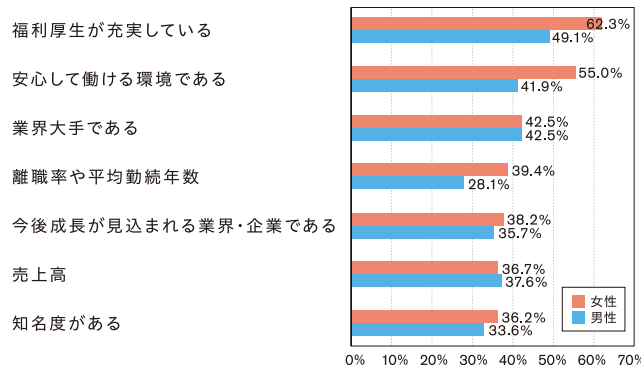
学生が企業を選ぶ際に重視しているのが“安定性”です。さらに「安心して働ける環境があることに安定性を感じる」と回答していることから、企業規模などで安定性を感じているわけではなく、会社の雰囲気や研修体制などを含めた“安心感を与える魅力発信”が学生に選ばれる際のポイントの一つです。

学生の企業選択のポイント(合計の上位7項目)



出典:マイナビ 2025年卒 大学生就職意識調査

企業に対して安定性を感じるポイント(合計の上位7項目)



出典:マイナビ 2025年卒 大学生生活実態調査(3月)

島根県内の生徒・学生の意識

高校生の意識

- ① 仕事内容
- ② 会社の安定性や将来性
- ③ 労働条件が良い
- ④ 会社(職場)の雰囲気
- ⑤ 給与面が良い

大学生の意識

- ① 会社・職場の雰囲気・人間関係
- ② 会社の事業内容
- ③ 福利厚生の充実
- ④ 会社や事業の安定性
- ⑤ 労働時間・休暇制度

※県内高校3年生、県立大学1~4年生にアンケート調査した、企業を選ぶ際に重視する項目の上位5項目。それぞれのアンケートで選択肢は異なる。

生じているギャップ=課題



うちは残業すれば他社と同レベルの給与水準のはずだ。

社内体制面

- 給与支給が平均値と比べて低い。
- 年間休日数が100日程度だ。
- デジタル化を促進できていない。
- 残業が多い。
- 福利厚生が整っていない。



情報発信や会社説明会では会社の理念や事業内容をメインで伝えている。

魅力発信面

- 情報を載せるだけになっている。
- 自社の魅力を整理できていない。
- 仕事のやりがいや魅力を伝えられていない。
- 若手社員の働き方を伝えられていない。
- 職場環境の良さを伝えられていない。

学生が魅力を感じる環境、社内体制になっていますか？

学生が知りたい情報を適切に伝えられていますか？

採用戦略

POINT 1 学生の志向に合わせた情報提供

学生が知りたい情報と自社のアピールポイント
(他社と差別化できるポイント)を訴求する。

採用ブランディング

- ・訴求したい相手(採用ターゲット)を明確に
- ・自社のアピール(企業や仕事のこと)はわかりやすく

POINT 2 求める人材(採用ターゲット)の明確化

採用基準を策定することにより面接選考での評価項目の統一化だけでなく、広報段階から選考、選考後の内定出し、内定フォロー、教育研修まで幅広く活用が可能になります。

一貫した選考活動を行うことにより学生への統一のメッセージを発信でき精度の高い採用活動を行うことができます。

POINT 3 企業や仕事の魅力を学生にわかりやすく伝えていくには

企業の**可能性**と**他社との差別化**が重要

①企業の**可能性**がなぜ大事なのか？

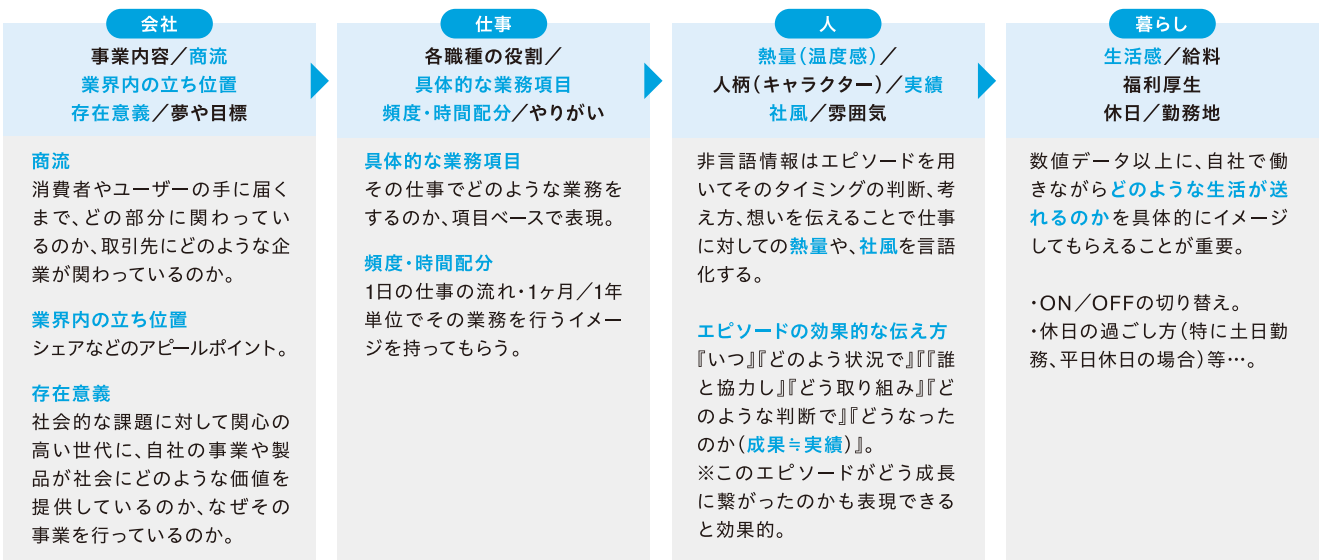
- ・新型コロナウイルスの影響で、歴史ある企業も廃業に追い込まれている
- ・若者や学生、その保護者の心理としては、
企業経営の健全性や事業の将来性が気になる
※重要なのは、健全性や将来性が知識のない若者や保護者にも伝わるように表現されていること

チェックポイント

- ・伝えている情報の粒感が大きすぎないか？
- ・話を聞いた応募者が「その仕事がしたい!」と思えるか？
- ・単なる仕事の説明になっていないか？
- ・仕事の醍醐味・ストーリーが伝わる構成になっているか？

②**他社**とどのように**差別化**すればよいのか？

- ・自社の情報が漏れなく表現できているかをチェックする



- ・応募者に伝わっていること、伝わっていないことを整理する(志望動機にヒントあり!)
- ・伝えたいことが決まったら、それが1番伝わりやすい方法を検討する

応募者の情報の受け取りを把握し、差別化につなげる

- ①内定承諾者の承諾理由を把握し、それを広く応募者に伝えていく
- ②内定辞退者の辞退理由を把握し、それをカバーするための情報を伝えていく

①および②の情報を整理し、何を伝えるべきかを検討した上で、1番伝わりやすい手法やそれを誰から伝えるのかを決めていく

05 島根県事業の紹介

採用の専門家派遣事業

島根県が無料で派遣する採用の専門家を通じて、新卒採用のスケジュール、若年者採用の動向など採用活動に関する企業の課題やお困りごとについてお気軽に相談いただけます。

補助率等 無料

お問い合わせ先 ・株式会社マイナビ山陰支社

TEL:0852-60-1730 E-mail:job-senmonkahaken@mynavi.jp
(企業名、担当部署、担当者名、住所、電話番号を記載してください)

- ・お近くの採用力強化支援員(県内8か所の商工会議所、商工会に配置)
- ・【事務所管】島根県雇用政策課 TEL:0852-22-5365 (担当:谷口)



採用ブランディング支援補助金

中小企業等の採用活動に必要な経費を助成する補助制度です。「その企業で働くイメージ」を向上させるための戦略的な情報発信を採用ブランディングと呼んでいますが、この補助金は、採用ブランディングに取り組み、専門のコンサルタントへの計画策定を委託する費用や広報ツールを作成する際の費用などを支援するものです。

補助率等 補助率:1/2 補助上限額:75万円

対象事業等 コンサルティング料、HP改修、合説ブースの改良、採用情報誌の見直し、PR動画作成、SNS活用など
※ソフトのみ

- 対象要件
- ・中小企業等(みなし大企業及び過去に本補助金の交付を受けた者は対象外です)
 - ・初任給の額や福利厚生制度等について一定の要件があります。
- 詳しくはチラシをご覧ください。

お問い合わせ先・事務所管 島根県雇用政策課 TEL:0852-22-5365-5365(担当:谷口)



いきいき職場づくり支援補助金

中小企業等が取り組む人材育成・職場環境の改善に必要な経費を助成する補助制度です。

補助率等 ソフト事業:1/2 ハード事業:1/3 補助上限額:80万円

対象事業等 <人づくり支援補助金>

- ・人材育成計画に基づき、従業員のキャリア形成や人材育成を行うための研修を実施等

<就労環境改善支援補助金>

- ・従業員の満足度調査の実施、労働能率向上や5S推進をコンサルタントに依頼・研修を実施。人事評価制度の構築・運用、社内ルールや福利厚生をまとめた冊子等を作成。テレワーク導入のため制度・環境を整備、作業動線の効率化などの環境整備を実施。勤怠管理システムやグループウェアの導入、ペーパーレス化などの業務効率化。POSレジシステム・セルフオーダーシステム導入による業務効率化等

お問い合わせ先 ・一般社団法人島根県経営者協会
TEL:0852-61-8355 E-mail:ikiikishokubadukuri@shimanekeikyoo.com

- ・【事務所管】島根県雇用政策課 TEL:0852-22-5305(担当:増田)



06 ジョブカフェしまねの紹介

島根県内最大級の企業情報検索サイト

ふるさと島根定住財団では、学生向けサイト「ジョブカフェしまね」とUIターン向けサイト「くらしまねっと」を運用しています。2つの求人サイトは、同じ管理画面から求人情報掲載・イベント情報掲載・スカウト管理等ができます。「ジョブカフェしまね」サイトは、県内最大級の無料就活情報サイトです。学生や若年者の人材獲得にご活用ください。



採用活動支援事業

県内企業を対象に、インターンシッププログラムの改善や、採用力向上のための効果的な取組について学ぶセミナーを実施しています。

※「ジョブカフェしまね」サイトご登録企業様宛に、参加案内メールやイベント情報をお送りいたします。

「ジョブカフェしまね」サイトに企業登録すると…

業界研究イベント、
合同企業説明会等の
就活イベントに参加できる。

県内企業約200社を動画で
紹介する「ジョブチャンネル」
(しまねの企業ガイド)に掲載できる。

インターンシッププログラム強化
セミナーや企業向けセミナーに
参加できる。

インターンシップ等
就業体験事業に参加できる。

サイト活用方法や採用に関する
相談ができる。

県内約220社の企業・求人情報を
掲載!「企業ガイドブックしまね」に
掲載できる。

ジョブカフェしまね(公益財団法人ふるさと島根定住財団)

●松江センター
松江市朝日町478-18 松江テルサ3階
TEL:0852-28-0694

●浜田ランチ
浜田市相生町1391-8 シティパルク浜田2階
TEL:0855-25-1631



公益財団法人
ふるさと島根定住財団

ジョブカフェしまね

検索



07 働き方に関する支援制度

子育てしやすい職場づくり奨励金

「時間単位の年次有給休暇制度」や「育児短時間勤務制度」(3歳以上、代替制度あり)を導入した事業者に対し、一定の利用実績で奨励金を支給します。

出産後職場復帰奨励金

出産後も離職することなく育児休業を取得し、安心して働き続けることができる職場環境づくりに取り組む事業者に対し、奨励金を支給します。

お問い合わせ

子育てしやすい職場づくり奨励金・出産後職場復帰奨励金 松江商工会議所 TEL:0852-25-2556
島根県商工会連合会 TEL:0852-21-0651
島根県政策企画局 女性活躍推進課 TEL:0852-22-5245 FAX:0852-22-6155 MAIL:josei-katsuyaku@pref.shimane.lg.jp

女性活躍のための働きやすい環境整備支援事業費補助金

県内企業等における女性活躍や仕事と生活の両立に向けた取組を促進するため、女性の就業環境の整備や従業員のワーク・ライフ・バランスの推進につながる優良な取組を支援します。

お問い合わせ

島根県政策企画局 女性活躍推進課
TEL:0852-22-5463 FAX:0852-22-6155 MAIL:josei-katsuyaku@pref.shimane.lg.jp

業務改善助成金

生産性を向上させ、「事業場内で最も低い賃金(事業場内最低賃金)」の引上げを図る中小企業・小規模事業者を支援する助成金です。

両立支援等助成金

職業生活と家庭生活が両立できる“職場環境づくり”のために、男性の育児休業取得の促進、仕事と介護の両立支援、仕事と育児の両立支援の取組を支援します。

働き方改革推進支援助成金

生産性を向上させ、労働時間の短縮や年次有給休暇の取得の促進に向けた環境整備または勤務間インターバルの導入などに取り組む中小企業事業主の皆さまを支援します。

お問い合わせ

業務改善助成金、両立支援等助成金、働き方改革推進支援助成金 厚生労働省島根労働局雇用環境・均等室
TEL:0852-20-7007

08 経営改善に関する支援制度

島根働き方改革推進支援センター

「働き方改革」に関連する様々なご相談に総合的に対応し、以下の取組をワンストップで支援します。①長時間労働の是正 ②同一労働同一賃金等非正規雇用労働者の待遇改善 ③生産性向上による賃金引上げ ④人手不足解消に向けた雇用管理改善
ご希望に応じて、労務管理・企業経営等の専門家が企業への個別訪問によりコンサルティングを実施します。

お問い合わせ先 島根働き方改革推進支援センター TEL:0120-514-925

事業継続力強化アドバイザー派遣事業

経営力の強化や事業承継等について、経営等に関する専門的なアドバイスを必要としている事業者にアドバイザーを派遣します。

事業対象 県内に事業所を有する中小企業者、組合、任意グループ

実施機関・お問い合わせ先 県内各商工会議所、各商工会及び島根県商工会連合会

費用負担 原則全額県負担 ※但し、事業費総額には上限がありますので、お近くの商工団体へご相談ください。

IT専門家派遣

①県内中小企業がデジタル技術を活用して自社の課題解決を図ろうとする際に、IT専門家を派遣してデジタル活用・導入について適切なアドバイスを実施 ②県内企業のデジタル化のモデルとなる取組について、IT専門家を派遣し、経営革新や業務改革につながる戦略的なデジタル導入に向けたアドバイスを実施 ※課題のレベル感、規模感により調整の上、①または②の支援を受けることができます。

実施機関・お問い合わせ先 ①主に業務の効率化を目的とするもの:島根県中小企業団体中央会
②主に利益率の向上、新ビジネスの創出に資するもの:しまねソフト研究開発センター

各種問い合わせ窓口

県内のさまざまな機関にお問い合わせ窓口が設置されています。お気軽にお問い合わせください。

商工会議所・商工会

県内各地に配置された商工会議所・商工会の経営指導員が金融、経営、労働等のご相談に乗り、実態に即したきめ細かい経営指導を行うとともに、国・県で実施する様々な施策・制度が有効活用いただけるよう、身近な相談窓口としての役割を担います。



島根県中小企業団体中央会

県内の中小企業の経営について幅広いご相談に応じます。

島根県中小企業団体中央会 連携支援課

TEL:0852-21-4809 MAIL:webmaster@crosstalk.or.jp



しまねソフト研究開発センター (ITOC)

島根県内企業が国内外市場で売れる商品、サービスを創出し、集積するために、その創出にあたっての技術的な課題を解決する事を目的としています。オープンイノベーションを加速させ、島根の企業の未来を拓けるサポートを行います。

しまねソフト研究開発センター (ITOC)

〒690-0826 島根県松江市北陵町1番地 テクノアークしまね2F

TEL:0852-61-2225 MAIL:itoc@s-itoc.jp



ジョブカフェしまね

学生や概ね45歳未満の若年者を対象とした無料就活情報サイトを運営し、就職活動や求人の情報を提供しています。

特に、学生採用の支援として、就活イベントやインターンシップ等就業体験、学生と企業の交流会など、県内企業と学生がつながるための各種イベントや採用力向上に関するセミナーなどの開催情報もお届けしています。

ジョブカフェしまね

TEL:0852-28-0694 MAIL:newjobcafe@teiju.or.jp



島根県商工労働部雇用政策課

島根県では採用力強化支援の取組を行っています。

本資料へのお問合せやご意見・ご要望があればお寄せください。

島根県 商工労働部 雇用政策課 若年者就職促進室

TEL:0852-22-5365 MAIL:jakunen-shien@pref.shimane.lg.jp

